

ワークショップ（手作りリーディングトラッカー）

坂井市立春江中学校

活用目的

読書指導

本事例のねらい

図書委員会主催のワークショップを行い、主体的に学校図書館に関わる機会をもつ

本事例の概要（学校図書館等を活用した項目に★印）

図書委員会企画で令和5年の文化祭には、クリアホルダーとマスキングテープを使ったリーディングトラッカー作りのワークショップを実施しリーディングトラッカーの周知を図った。
最初は「リーディングトラッカーって何？」という生徒もいたが、自分の文字が見やすい色のクリアファイルを選びながら楽しく作業をしていた。生徒は、普段は文字を読むことに苦手意識をもっていても、リーディングトラッカーを添えることで読みやすくなる場合もあることに驚いていた。また、多くの生徒や保護者に読書補助具として、啓発することができたことが成果である。
また、低予算でできるということもあり、委員会活動として取り組むことに無理がなかった。

リーディングトラッカーの材料とレシピ



文化祭でのワークショップ風景



本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください）

実践のポイント

☒

学校司書

☒

司書教諭

☒

その他の学校職員

☐

ボランティア

☐

公共図書館職員

☒

その他

図書委員会

できるだけ多くの色のクリアファイルを用意できるとよい。マスキングテープも生徒がわくわくするような模様を用意する。

資料